

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリュース)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P4 企業との対話、SEEDCap情報等、コモンズの活動はこちらをご覧ください

こんにちは、渋澤です。私たちの日常生活に欠かせない「銀行」。実は、かつてはベンチャービジネスに過ぎませんでした。

時は、明治6年、1873年に日本初の銀行が誕生しました。渋沢栄一が創った第一国立銀行です。それまでの日本人が見たことがなかった「銀行」というベンチャーの社会的存在を示すために、栄一は唱えました。

「銀行は大きな河のようなものだ。銀行に集まってこない金はポタポタ垂れている滴と変わらない。折角人を利し国を富ませる能力があっても、その効果はあらわれない。」ポタポタ垂れているお金という資源を寄せ集めて、大河として未来を拓く原動力とする。これが、我が国の銀行のみならず、資本主義の原点です。

さて、今の時代に話を戻しましょう。2012年に開催したコモンズ社会起業家フォーラムで、NPO法人テラ・ルネッサンスの鬼丸昌也さんが素晴らしいメッセージを発していただきました。

「我々は微力であるかもしれない。しかし、決して、無力ではない。」

「無力」はゼロです。無力を無力で足しても、結果はゼロです。また、無力を無力で掛けても、答えはゼロです。

ただ、「微力」は違います。微力を微力で足せば、ちょっと増えます。もっと微力を足せば、もっと増えます。微力を微力で掛ければ、倍増します。もっと掛ければ、もっと倍増します。

つまり、微力とは、足し算・掛け算によって、いずれ勢力に

なる。これが、鬼丸さんのメッセージでした。

でも、これって渋沢栄一が唱えた「ポタポタ垂れる滴が大河になる」と全く同じですね。つまり、鬼丸さんのメッセージである、微力を足し算・掛け算によって勢力にすることは、社会的活動への掛け声だけではなく、資本主義の原点なのです。

時は平成20年、2008年。産声を上げたコモンズ投信が掲げたビジョンとは、一人ひとりの「今日よりも、良い明日」という期待や希望に応えることが日本社会を動かす原動力になる。この一人ひとりのエンパワーメントが日本社会の元気へとつながること。

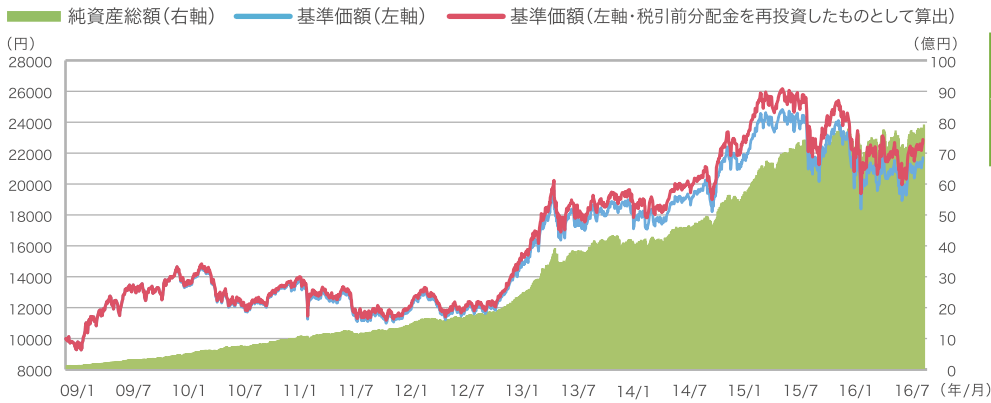
思い込みかもしれません。青臭いかもしれない。でも、良いじゃないですか。このビジョンに共感を覚える皆さんが、コモンズの大切な「お仲間」です!

渋澤と伊井の「今月の想い」



コモンズ投信株式会社
取締役会長
渋澤 健

基準価額の推移



ファンドのデータ

(2016年8月31日付)

基準価額	21,730円
純資産総額	7,941百万円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「コモンズ30ファンドの費用」をご覧ください)。
 ※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

(2016年8月31日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
2.73%	0.86%	8.72%	▲2.45%	30.57%	93.66%	129.07%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)
120円	130円	0円	200円	200円	220円	0円

運用状況

◎運用レビュー

8月のファンドの月間リターンは、2.73%の上昇となりました。リターンをけん引した「三菱商事」、「ユニ・チャーム」、「クラレ」ははじめ10%以上上昇した銘柄が7銘柄となり良好な結果につながりました。銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「三菱商事(+21.20%)」、「ユニ・チャーム(+18.31%)」、「クラレ(+13.00%)」でした。三菱商事は、2016年4～6月期決算が大幅増益となったことや原油価格上昇、などが好材料となりました。ユニ・チャームは、今4～6月の営業利益が、アジア事業の好転で、前年同期比18%増益と増益転換(1～3月期は同12%減益)したことがポジティブ視されました。クラレは、自動車向けや建築ガラス向けなどに回復感が出て、今上期(1～6月)営業利益が会社計画を上回ったことがサプライズとなりました。一方、下位3銘柄は、「カカクコム(▲19.23%)」、「味の素(▲16.88%)」、「資生堂(▲10.34%)」でした。カカクコムは、食ベログ事業での有料店舗数の増加ペース鈍化などがネガティブ視されました。味の素は、円高一服のなか、今まで割高なバリュエーションを維持していた食品株が物色の圏外に置かれやすい流れが出てきました。資生堂は、米子会社の構造改革費用などで、会社側が今12月期通期営業利益計画を下方修正したことが悪材料となりました。株式組み入れ比率につきましては、月末時点で95.3%。なお、当月の組み入れ銘柄の変更はなく、組み入れ銘柄数は引き続き30銘柄です。

◎運用責任者メッセージ

8月の市場は典型的な夏枯れ相場となりましたが、月末にかけては米国イエレンFRB議長の講演などから米国の利上げ環境が整ってきたことが再認識され、為替市場でドル高円安傾向となる中、株式市場も戻り歩調を強めました。また、3月決算企業の第一四半期の決算発表も続きましたが、昨年度対比で円高が進む中でも市場予想より堅調な決算も少なくなく、好業績銘柄が物色されました。9月に入り、市場関係者は日米の金融政策への注目を高めていくと思いますが、その後は、11月の米国大統領選挙を意識した神経質な展開になると考えています。仮にトランプ候補が勝利した場合は、一時的に市場が混乱することが予想されるからです。最近、レジリエンス(resilience; = 「強靭さ」、「回復力」、「耐久力」、「しなやかな強さ」の意味)という表現が金融市場でも聞かれるようになりました。外部環境に不確実性が強まる中、企業においてもレジリエンスな企業が成長を続けることが出来るでしょう。コモンズ30ファンドは、まさにそうした企業が組み入れられています。この秋も企業との対話を深め、しっかりと乗り切っていきたいと考えています。引き続き、ご期待ください。

◎投資員会メンバー

○伊井哲朗、渋澤健、糸島孝俊、鎌田聡、上野武昭、末山仁 / ○は最高運用責任者

●組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります

最高運用責任者 伊井 哲朗

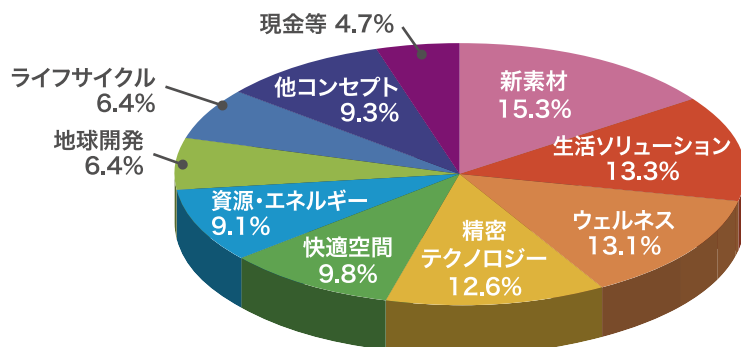
ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	95.3%	▲1.2%
現金等	4.7%	1.2%
構成銘柄	30社	±0社

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比

(2016年8月31日付)



組入上位10銘柄

(2016年8月31日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要
2802	味の素	ウェルネス	「食・健康・いのち」の“UMAMI”で世界の食品トップ10を狙う
2371	カカクコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける
6869	シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1成長するグローバルニッチのリーダー
6367	ダイキン工業	快適空間	世界一、快適な空気をつくる
6326	クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社
9064	ヤマトHD	生活ソリューション	「クロネコヤマトの宅急便」で親しまれる宅配便業界のトップ
3382	セブン&アイ・HD	生活ソリューション	変化への対応、基本の徹底という企業文化が浸透、さらなる高みを目指す
5947	リンナイ	快適空間	「熱」を通じて「快適な暮らし」を提供
4755	楽天	生活ソリューション	強烈な成長意欲で、アジアを代表するインターネット企業

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

新規組入投資先

なし

今月のピックアップ!

8月は三菱商事の株価が21.20%と大幅に上昇しました。初旬に発表した2016年4~6月期決算が大幅増益となったことや、下旬にかけての原油価格上昇、などが好材料となりました。

同社の4~6月期の当期利益は、豪州の原料炭事業のコスト改善効果などが寄与し、前年同期比35%増の1008億円となりました。通期計画に対して40%の高い進捗率で、総合商社5社(他は伊藤忠商事、丸紅、三井物産、住友商事)のなかで唯一、当期利益が増益でした。今年4月に就任した垣内威彦社長は、2018年度までの中期経営戦略で、成長の源泉を「投資」だけにとどめず、投資した事業の「経営」に積極的に深く関わっていく方針を打ち出しました。商品市況の上昇に依存しない経営で、社員自らが事業に主体的に挑み、経営判断する経験を積むことが求められます。同社の新たな取り組みに注目していきたいと思えます。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

こどもトラスト

こども投資家さんたちからの「しゃちょうさんへのお手紙」 こどもトラストセミナーで羽田クロノゲートに行こう!!!2016

今年の夏休みも、11組の親子のみなさんと共に、投資先企業のひとつであるヤマトホールディングス(以下ヤマトHD)が誇る巨大な物流ターミナル・羽田クロノゲートを見学することができました。そしてツアーの後には、こどもトラストセミナーも開催することができました。こども投資家さんたちによる質問に、実際日々IR業務に携わる同社の社員の方々から答えてくださるといって、なんとも贅沢な時間を設けさせていただくことができたのです。コモンズでこどもトラスト口座をもつこども投資家さんたちから様々な飛び出す質問は、羽田クロノゲート自体のしくみのことから始まり、ヤマトグループ全体の話、そして働いている人たちのことにまで及びました。「この広さは東京ドーム2個分です」「ヤマトグループ全体で、約20万人の人が働いています」「全国には約4万4千台の車が走っています」ひとつひとつとても丁寧に一生懸命お答えいただきました。



最後に、こどもたちはヤマトHDの「しゃちょうさん」に手紙を書きました。ヤマトを投資家として応援するお手紙です。

○社長さん、すばらしいはやさのきのう、おとどけすごくすばらしいと思います。いろんなものが早くせいかくにわたしたちの家にとどいているので、すぐ食べられたり、中身が見れているので「ありがとうございます」 9歳 女の子

○羽田クロノゲートを見学して、たくさんのサービスがあっておどろきました。セル1枚に1つの荷物を入れていくことがすごいと思いました。たくさんの人にサービスを提供してってください。 11歳 男の子

下記は保護者の方からの感想です。

○見学だけでなく、ワークショップの時間も余裕をもってとってくれてあるため、ヤマトホールディングスという企業全体に興味をもつことができている気がしました。

この日のこどもたちのお手紙は、素敵なこどもトラストセミナーを実現してくださった担当者さんが、「しゃちょうさん」へおとどけくださるそうです。企業を応援したくなるわくわくとした気持ちがこどもたちの中にも育ちますように、今後も投資先企業とのコラボセミナーを企画して参ります。どうぞご期待ください。

*今回のセミナーの様子は2回にわけてコモンズのブログ「コモンズ広場」にて紹介中。

是非ご覧ください。 http://park.common30.jp/2016/08/blog-post_30.html

マーケティング部 馬越 裕子

今月のSEEDCap情報



いよいよ!第8回コモンズ社会起業家フォーラム開催です!

がん患者とその家族・友人が自分の力を取り戻す居場所づくり、レストランの予約がこどもたちの給食代になるしくみ、病児保育問題を解決、国境や世代を越えた多様な出会いと交流から学びリベラル・アーツ教育の提供、新しい地域のあり方を創造し、実践すること、障がいの有無をこえて価値を生む社会づくり、エイズに影響を受けるこどもたちが笑顔でいられる社会の実現などなど、今年も様々な社会課題に真正面から取り組む11人の社会起業家がコモンズ投信会長渋谷澤と共に、熱きスピーチリレーを行います。コモンズ投信では、寄付も超長期的な投資だと考え、社会的課題に取り組む社会起業家を応援しています。フォーラム内では、今年度SEEDCap応援先となった特定非営利活動法人3keys代表理事 森山誉恵さんの授賞式も行います。マイク一本と想いだけを手にした社会起業家たちの7分間の物語、今年もご期待ください!

10月1日(土)14:00~17:00 <http://www.common30.jp/seminars/detail/384>

SEEDCap担当 馬越 裕子

お客様の声

セミナー参加者からいただいたお声を紹介します。

参加セミナー：夏休みスペシャル企画！子どもトラストセミナーで羽田クロノゲートに行こう！



お客様
親御さん

日常(学校や地元)から離れて、普段見ることのない企業の仕組みに触れることができ刺激になった様子です。

いつもは発送や受取の場面しか見ていない宅急便ですが、実は見えないところでスゴイ技術を使っていることを知り驚いたと思います。



お客様
親御さん

参加セミナー：“ばふーむ”のココロとサイフがリッチになるリラックス投資



お客様
30代・女性

今まで色々な(他社)セミナーに出てきましたが、アルコールOKであと周囲の人と話す機会もあって、コミュニケーションできているんなことが聞いてよかったです。

スピーカー3名の方がどのように投資をライフスタイルに取り入れているかプライベートなリアルなお話を聞いたのがとても良かったです。



お客様
40代・女性

参加セミナー：渋澤健が語る「よりよい明日のためのお金の使い方」～今こそ、つみたて投資～@大阪



お客様
20代・男性

非常に興味深いお話で面白かったです。投資セミナー初参加でも楽しめました。

初めてこういった投資のセミナーに参加したので緊張しましたが、内容が初心者にはとてもわかりやすかったです。投資以外にも参考になる部分が多かったです。



お客様
40代・女性

Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<http://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所
第7回コモンズSEEDCap最終候補者・ピリカ 小嶋さんに聞く!～わたしたちがポイ捨てゴミにできること～ 「より良い明日」のための作戦会議 第3弾	9月14日(水)	19:00～21:00	東京都中央区(東京証券会館1階・ カフェサルバドルビジネスサロン)
第8回コモンズ社会起業家フォーラム	10月1日(土)	14:00～17:00	東京都文京区(文京学院大学)

販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
ソニー銀行(株)	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第578号	○	○			
PWM日本証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第50号	○				
楽天証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
マネックス証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
(株)SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○		○	
(株)秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金)第2号	○				
(株)足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第43号	○				
(株)栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第57号	○				
(株)横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第36号	○	○			
(株)イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第633号	○				
(株)北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長 (登金)第1号	○	○			
エース証券(株)	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				

■R&Iファンド大賞について
「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託/総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。

■R&Iファンド大賞2015の概要について
「投資信託」および「投資信託/総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投資、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内籍公募追加型株式投資、「NISA」はNISA(少額投資非課税制度)向けに利用される国内籍公募追加型株式投資、「確定給付年金」は「R&I ユニバーステータサービス」に登録されているファンド、を対象にしており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」、「確定給付年金」では2013、2014、2015年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2015年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定から3年以上かつ償還予定日まで1年以上の期間を有し、「投資信託」及び「NISA」では残高が30億円以上かつカテゴリー内で上位50%以上、「確定拠出年金」では残高が10億円以上かつカテゴリー内で上位75%以上、「NISA」では2015年3月末における過去3年間の月次収益率の標準偏差(年率)が30%以下の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価に「インフォメーション・レシオ」を採用している。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託/総合部門」では、2015年3月末において残高30億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間の「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。詳細はR&Iのウェブサイト(http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund_award/)をご覧ください。

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。 なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。 よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。 なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)
03-3221-8730

■ウェブサイト
<http://www.common30.jp/>